

奥村のり子の
読者ニュース

2017年9月3日 第280号

——奥村のり子生活相談所——
〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場 1-11
☎ & FAX 073-427-7121
Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



銀行カードローンに批判
高金利で自己破産が続出

29日朝、ラジオから「北朝鮮が、ミサイルを発射した」と流れました。いつも、5時からニュースをウツラウツラしながら聞き、徐々に目がさめて行くようになっていきます。(全く知らない時もあります)。この日は「突然何言ってるの」と頭の中でポオーツと思いが、次第に疑問と不安が広がりました。しばらくラジオに聞きっぱなしです。

北海道を超え太平洋に落下したということですが、通告もないなかで、直接の地域のみならず、いつそうの不安を感じていました。

安倍首相は「国民の生命と財産を守る」と言いながら、一方では「今は対話の時ではない」と繰り返して、圧力だけ強調する得意な姿勢に憤りを感じます。



国連安保理で北朝鮮を非難する議長声明を採択。中国、ロシア含む全会一致で

リレートーク Relay Talk

視覚障害者の運動

先日、全日本視覚障害者協議会女性部が発行しているニュース「ゆう」が自宅に郵便で届きました。

京都で開かれた代表者会議(6月17、18日京都で開催)の報告やライトハウス朱雀(すぎく)を見学した感想や「在宅福祉と高齢者問題」家事援助について等の記事が掲載されています。今回は編集後記に和歌山市のSさんが登場し、これまで私が知らなかった、運動への思いや全視協との出会い、体験にも触れられており、強く心を動かされました。

記事には、高齢者問題として、65歳を迎えるとこれまで障害福祉サービスを受けていた方が介護認定を受け介護保険優先となり、特に家事を担う女性から、介護保険と障害福祉サービスの違いについて利用時間や利用料、支援内容などの課題が多く寄せられるようになって

党市議会議員
南畑さち代



切実な要求の改善へ尽くしたい

できており、課題解決のための学習や実践の交流を通して改善もされてきている。しかし、重度の全身障害の人にとって人生観さえ変えかねない、ヘルパー事業の人材づくりにはもっと力を注ぐべきだと訴えておられます。

和歌山市でも視覚障害のある方々が毎年、市と65歳問題や道路の問題、仕事の確保等について交渉されています。今年も8月2日ふれあいセンターで開かれ私も参加させて頂きました。切実な要求であるにも関わらず改善されません。「ゆう」に登場する全国の方々も頑張りたいと改めて思いました。

OSTK 一般社団法人 全日本視覚障害者協議会女性部
みんなの しあわせ 632-0073 奈良県天理市田町48 太宅直美 方
電話 0743-63-2214
郵便振替 00270-3-56145
(全日本視覚障害者協議会女性部)

全視協女性部ニュース ゆう 2017年 No. 94

もくじ

代表者会議報告	2
ライトハウス朱雀を見学して	6
主婦層を巻き込んで天満屋との交渉	11
使ってみませんか? 圧力鍋	12
在宅福祉と高齢者問題 - 家事援助について	15
全視協女性部第20回新潟大会ニュース NO. 2	18
今年も絵本をプレゼントのお知らせ	19
販売にご協力を!	20
金融サービス相談窓口のご紹介	22
編集後記	23

銀行のカードローンで自己破産が増えています。銀行が発行する専用カードがあれば、各銀行が定める利用限度額(500万円~800万円)まで無担保で自動預払機(ATM)で借りられます。しかし金利は「サラ金」なみに高く、三井住友、三菱東京UFJ、みずほ銀行はいずれも14%台です。気軽に借りて便利と思うと大変です。日弁連が「多重債務問題再燃を招くおそれもある」と指摘。

ナント、銀行カードローンの貸付残高はアベ内閣発足後の2013年から急増し16年には5兆4377億円でサラ金など貸金業者の貸付残高2兆5544億円の倍を超えています。その54%は「生活に困って借りた」もの。生活苦が原因で高金利の借金を重ねると返済は困難になり、自己破産が続出しているのです。

この問題を国会で追及した共産党大門実紀史参院議員は「日銀の異次元金融緩和政策でジャブジャブ供給されたお金を、銀行は個人向けカードローンに振り向け、企業向けや住宅ローンの金利が低くなるもとで、金利を10数%に設定できる『うま味のある商売』です。生活苦に追い込まれた人を大銀行が食い物にしています。法改正も視野に入れて規制措置を迫っていきなさい」と語っています。大門議員の追及や高まる批判に応え、メガバンクでは年収証明書提出や上限を年収の3分の1に抑え過剰貸し付けを防ぐ努力も始めています。(編集室)

のり子の週刊日誌(主なもの)

- 9月1日 市駅・吉宗像前宣伝、地域訪問
- 2日 医労連大会あいさつ、障害者後援会
- 3日 オンブズマン全国大会、子育てシンポ、ソーラー対策会議
- 4日 東牟婁医療問題懇談会、河西無料生活相談
- 5日 9月議会当局説明、和商連・国保課懇談 国体壮行式
- 6日 大運動対県交渉
- 7日 市駅前事務所無料生活相談

